

# 令和4年度 誠風中学校 2年生校外学習 実施要項

日時 令和4年 6月29日（水）

行き先 京都 嵐山 班別行動（雨天決行）

- 目的
- ・古都の自然に触れ、日本の文化や歴史について学ぶ。
  - ・自分たちで計画して行動するなど、班活動を通して「協力」の精神を養い、学級活動につなげる。
  - ・中学生としての自覚を持ち、時間やルールは必ず守るなど、集団行動の基本を身につけ、修学旅行につなげる。

生徒スローガン 「友と共に、美くしき古都に触れ、歴史を味わおう」

行程 7:10 北門駐車場集合 → 7:30 バス出発（アルザ通り）※途中トイレ休憩なし  
→ 9:30 嵐山到着 → 9:50 散策開始 → 13:30 バス出発  
(雨天時は 12:30 にバス集合・昼食) → 15:30 泉大津到着予定  
\*欠席連絡 6:50～7:10 (誠風中学校 Tel33-5761)

持ち物

かばん しおり 生徒手帳 筆記用具 タオル ティッシュ  
お弁当 水筒（お茶か水） レジャーシート 雨具 ゴミ袋  
時計（班に1つ） タブレット

<持ってきてはいけない物> 携帯電話、ゲーム機、漫画、おかし、その他遊具類  
\*普段の学校生活で禁止されているもの

服装 制服

バス配車 教員 16名

	生徒	教員
1号車	1c	山本先生、寺阪先生、松田先生
2号車	2c	黒木先生、笠置先生、杉本先生
3号車	3c	福塚先生、北根先生、
4号車	4c	橋先生、富尾先生、西村先生
5号車	5c	山野先生、中栖先生、野尻先生
6号車	6c	南野先生、中川先生、

## 6月29日(水)

時刻	行程	行動	注意事項	備考
7:10	学校集合	生徒集合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集合時までに本館1Fトイレに行っておこう</li> <li>○欠席の場合は<u>6:50～7:10</u>に学校に連絡 (TEL 33-5761)</li> <li>○北門の駐車場に朝礼隊形で集合</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(雨の場合)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○7:10 体育館に集合完了(舞台前)</li> <li>○靴は正面玄関、傘は傘立てに</li> </ul> </div>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">委員長</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">点呼→担任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">に報告</span>
7:20		挨拶・諸注意 アルザ通りへ移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒代表挨拶、諸注意</li> <li>○指示されたクラスから移動(3c、4c～)</li> <li>○歩道を歩き、広がらないように!車に注意!</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">生徒代表</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">さん</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">さん</span>
7:30		バス出発	<ul style="list-style-type: none"> <li>○運転手さんへの挨拶 「お願いします!」</li> <li>○途中、トイレ休憩はありません</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>●班長は、スケジュール・拝観券を 担任の先生からもらおう</li> <li>●拝観券には班の人数を書こう</li> </ul> </div>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">委員長</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">点呼→担任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">に報告</span>
9:30	嵐山到着	バス降車 集合場所へ移動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○クラスごとに横断歩道、渡月橋を渡り、学年 集合場所まで移動(※車や歩行者に注意!)</li> <li>(※雨の場合は、バス降車からそのまま散策)</li> <li>○学年集合場所に到着次第、クラス別・男女別・ 名前の順に整列</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">美化委員</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">バス内確認</span>
10:00		撮影	<ul style="list-style-type: none"> <li>○1組から撮影(男女別3列に並ぶ) (※スペースがあれば横で次のクラスも撮影)</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">委員長</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">点呼→担任</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">に報告</span>
		散策開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>○撮影後、班のメンバーを確認し、散策開始</li> <li>○スケジュールに沿って散策し、チェックポイント では先生にチェックをもらおう</li> <li>○<u>二尊院</u>か<u>清涼寺</u>で集合写真を撮ってもらおう</li> <li>○お寺を拝観するときは、拝観券の人数を確認し、 必ずお寺の人人に渡そう</li> <li>○天龍寺を拝観する班は、正面から出よう (※北門から出ない、入らない!)</li> <li>(※天龍寺の庭園の入り口は別です。本堂を 拝観した後、庭園を見に行きましょう♪)</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">班長</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">点呼</span>

			<p>○嵐山の雰囲気が伝わるような写真を撮っておこう。指の映り込み注意！！</p> <p>○ロイロで嵐山新聞を作るので、メモを残そう ※パンフレットをもらっておこう。</p> <p>○昼食は清涼寺・亀山公園のどちらかで食べよう (食べ歩き×・ゴミは持ち帰ろう)</p> <p>○<u>12:30</u>までには拝観を済ませ、<u>13:00</u> ～<u>13:15</u>には駐車場に戻ろう</p> <p>○売店で買って食べるの<u>13:00</u>までにしよう (食べ歩き、ポイ捨ては絶対にやめよう！)</p> <p>(班員がはぐれた時の対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 次のチェックポイントの先生に報告し、連絡してもらい待機すること</li> <li>② その後、先生の指示に従うこと</li> </ul> <p>(雨の場合)</p> <p>○A・Bのエリアだけの散策にし、<u>11:45</u> までには拝観を済ませよう</p> <p>○<u>12:30</u>にバス集合、バス内で昼食</p> <p>○バスに乗る前に、スケジュールを集合場所の先生に渡そう</p> <p>○バス乗車前にトイレを済ませておこう</p> <p>○けが人・体調不良者がいる場合は、近くの先生に報告しよう</p> <p>○バス乗車時、飲食物を持ち込まないように！</p> <p>○駐車場近くのお店には入らないように！</p> <p>○運転手さんへの挨拶 「お願いします！」</p> <p>○途中、トイレ休憩はありません</p> <p>○バスの中で次の日の連絡を聞こう</p> <p>○バス降車後は友達を待たずに解散しよう (※一般の人の迷惑になるよ！)</p>	<p>美化係 ゴミ確認</p> <p>委員長 点呼→担任 に報告</p> <p>美化委員会 バス内確認</p>
13:20		バス集合完了		
13:30	嵐山出発	バス出発		
15:30	泉大津到着	バス降車		
<p>☆6月30日の連絡☆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 木の時間割</li> <li>② 後日、嵐山新聞を作成するので、ある程度の記事を家でまとめておこう！</li> </ul>				

# 古都に触れ 共に友と美歴史を味わおう

- 食べ歩きは、嵐山で有名な物を食べましょう。
- 買った食べ物はお店の前で食べましょう。
- バスの中に食べ物を持てないでください。
- 他人の迷惑になる行為はしません。
- ルールを守り思い出に残る校外学習にしよう。

# 委員長会より ～食べ歩きについて～

お金：1500円

今回、「嵐山の文化に触れたい」  
「校外学習を最高の思い出にしたい」  
「校外学習後の活動に生かしたい」  
という理由で委員長みんなで先生方に  
お願ひし、お金は持っこいい、こいいことにな  
りました。

## ● ルール

- ・1500円以上は持っこないこと。
- ・お店で買ったものはそのお店の前で食べること
- ・バスの中に買った物は持ちこまないこと。
- ・お土産を頼るのは禁止です。
- ・学校に持っこしてはいけないものは、持っこないこと。

ルールを守り、修学旅行に  
つなげよう!!

# 保健体育季員



からのお知らせ

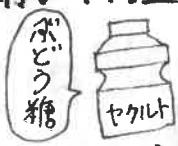
## 〈体調面について〉

1. 早寝早起きをしましょう！



2. 検温をしましょう！

① 検温カードが配られるので、当日の朝に体温を  
書いて提出しましょう！忘れずに!!



3. 水分補給をしっかりしましょう！

② 熱中症にならないように、こまめにしましょう！

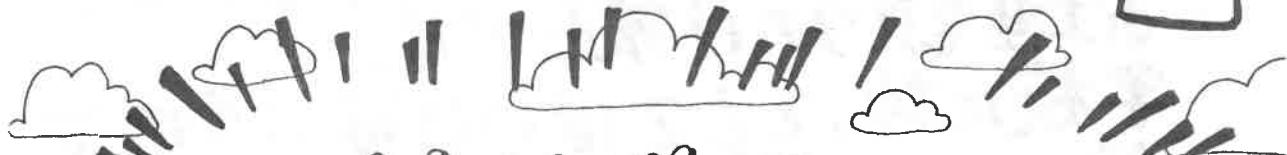


4. 手洗い・うがい・消毒・マスクを

忘れないようにしましょう！



5. 朝ごはんはしっかり食べましょう！



たのしい 校外学習にしましょう！



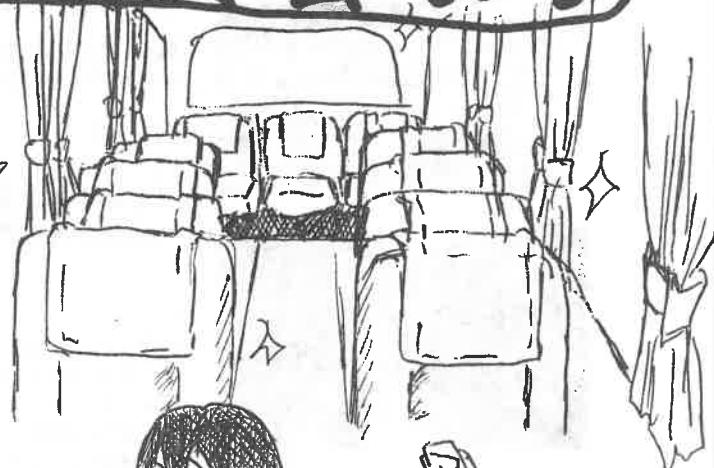
夜ふかしは  
やめようね

忘れずに！

のもう！

# 美化管理委員会より

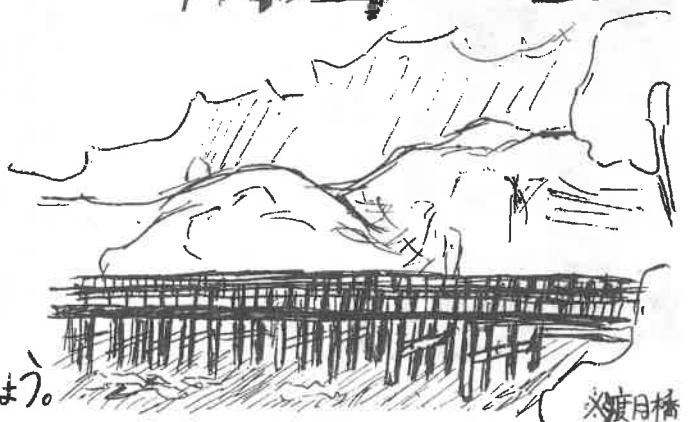
1. バスの中は  
きれいに  
使いましょう。



2. お弁当や  
ペットボトル  
などのゴミは  
持ち帰りましょう。



3. 現地でも  
「世界中から  
観光客がおとずれる  
美しい嵐山」  
を守れるように行動しましょう。



立つ鳥  
跡をにこさず

# 亀山公園(Aエリア) \*



## 展望台からの景色は絶景らしい！

「亀山」の名前の由来は、小倉山から伸びる屋根で山の形が亀の甲羅のようにこんもりと盛り上がり亀に似てることから名前がつけられたと言われています。

良いところ！

小さな山全体が公園で丘のようになっており、坂道が多い公園であるものの、風光明媚で自然豊かな市民憩いの場となっています。

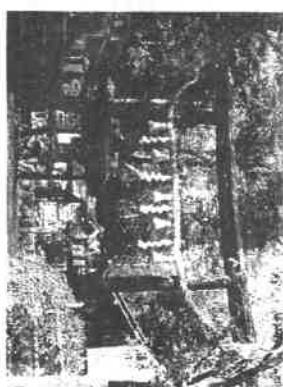
見どころ！

園内の高台には亀山天皇を含む3天皇の火葬塚があるほか、遊歩道やベンチなども整備されていますが、なんといっても一番の見どころは山頂付近にある展望台です！！

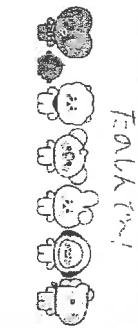
知る人ぞ知る絶景スポットで桂川（大堰川）の保津峡渓谷を見渡し保津川を一望する事ができます！

そして渡月橋や竹林の小径（竹林の道）といった有名スポットのそばにありながらも、京都有数の観光地で数多くの観光客で賑う嵐山の中では比較的静かで落ち着いた雰囲気が味わえる場所です♪

## お弁当食べるの楽しみ



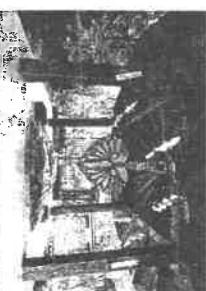
クヌギの樹皮を剥かずにそのまま使用した「黒木の鳥居」。保存の難しさや、原木のクヌギの入手が困難なことから、現在日本で唯一の貴重な鳥居です。朱色の鳥居とは異なる施設的な雰囲気が漂い、緑に覆われた周囲の風景とも混ざり合い、幽玄な美しさを作り出しています。



野宮神社とは、「春吉ひ・子宝安産の神様として信仰を集めるパワースポットです。京都嵐山の竹林の小径の中」にあり、「源氏物語「賣木の巻」にも登場しています。

かつては伊勢新宮の野宮社があったとされ、未婚の皇女または女王から選定された斎王が、伊勢神宮に参る前の1年間、斎王の身を清めるための場所として機能しました。

「じゅうたん」、「やこうび」といって、心比体うつしんでいたのです。



「じゅうたん」が生い茂る様の處。嵐山の深緑を表現しており、白砂の部分で挂川を、その上の小さな橋が渡月橋を表しています。深い緑の空間を生み出す野宮神社の森林と、木漏れ日で輝くじゅうたん苔のコントラストが、優美な風景を創り上げています。

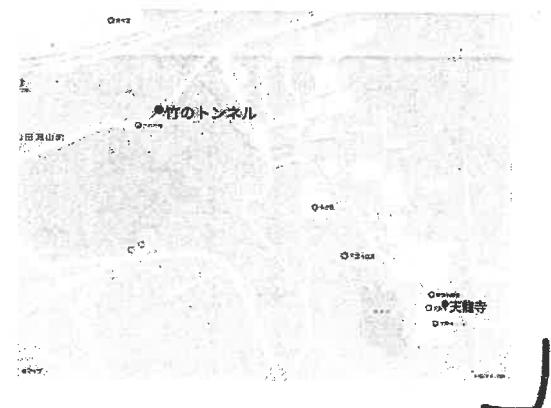
# Aエリア 野宮神社



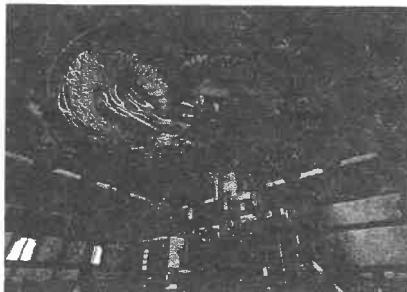


**天龍寺**…世界遺産に登録されてるお寺で、雲龍図や、曹源地庭園、達磨図などが有名！！

- 有料
- Aエリア
- 竹のトンネルの近く



## 雲龍図



法堂(はっとう)天井に平成9年(1997)天龍寺開山夢窓国師650年遠謹記念事業として日本画家加山又造画伯(1927~2004)により「雲龍図」が描かれた。

天井(縦10.6m 横12.6m)に厚さ3cmの杉板159枚を張り合わせ全面に漆を塗り、さらに白土を塗った上に直径9mの二重円相内に直接墨色で躍動する見事な八方睨みの龍が描かれている。

移築当時は明治期に活躍された鈴木松年画伯の雲龍図が描かれていたが損傷が激しく、現在ではその一部が保存されており、毎年2月に大方丈にて一般公開している。

## 曹源地庭園

京都五山の第一位「天龍寺」は、後醍醐天皇を供養するために室町初期(1339年)に臨済宗として創建。開基(資金提供)は足利尊氏、開山(初代住職)は、日本初の作庭家ともいわれる臨済宗の禅僧・夢窓疎石(むろうそせき)である。夢窓疎石が堂舎を建て、池を整備したことは確かだが、作庭までの行った確証はない。出典「日本の10大庭園」著者:重森千青(ちさを) 1994年、世界遺産に登録。

## 達磨図



「庫裏(くり)」の正面玄間に置かれた衝立には、「達磨図」が掲げられています。モチーフは禅宗の初祖で、インドから中国に渡って禅宗を始められた達磨大師です。

天龍寺前管長 平田精耕老大師によって不思議なタッチで描かれ、天龍寺を代表する画として有名。一度見たら忘れられないようなインパクトの強い表情が特徴的です。

## 竹のトンネル（エリアA） 嵐山の中心スポットである

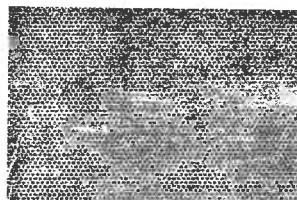


「竹林の小怪」背の高い竹がびっしりと生える  
エリアに遊歩道が設けられ400m  
の竹林散歩が楽しめます。

1年を通して緑色が続くのでどの季節に行って  
も穏やかな姿が見れます。冬の夜に行くとライ  
トアップがされていて綺麗です。



## 常寂光寺（エリアA）



### 歴史

平安時代に藤原定家の小倉山荘「時雨亭」があったと伝わる地で、その常寂光土のような風情から常寂光寺と名付けられたと言われています。

常寂光寺は貴族や芸術家の別荘地として栄えてきました。

### 見どころ

この常寂光寺は約200本ほどのカエデが植えられており、春は桜、夏は新緑、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の景色があり、1年中楽しめる寺となっています。

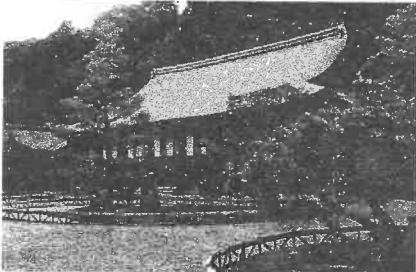
途中にある茅葺の屋根が珍しい印象的な仁王門や、本堂、多宝塔などもあり、多宝塔は国の重要文化財になっています。

## 渡月橋(Aエリア)

名探偵コナンの映画の主題歌のテーマにも使われていた場所です。他にはアニメるろに剣心の聖地でもあります。渡月橋の歴史は法輪寺橋に架けられた橋が、渡月橋と改称したのは鎌倉時代に龜山上皇が月を見て「くまなき月の渡るに似る](月が橋を渡るさま)らしいです。



## 二尊院(Bエリア)



### 名前の由来

千二百年の時を超えて、美しい景観が見られる天台宗の寺院。百人一首にも詠われた小倉山の麓に広がっています。本尊釈迦如来・阿弥陀如来の二如来を祀ることから「二尊院」と言われています。

### 二尊院の特徴

千二百年の時を超えて、美しい景観が見られる、天台宗の寺院。紅葉の名所として名高く、四季それぞれの情景は絶景です。総門は伏見城の遺構と伝える薬医門。広い参道は「紅葉の馬場」と呼ばれ、秋の紅葉は訪れる人の心を魅了していきます。



### 重要文化財

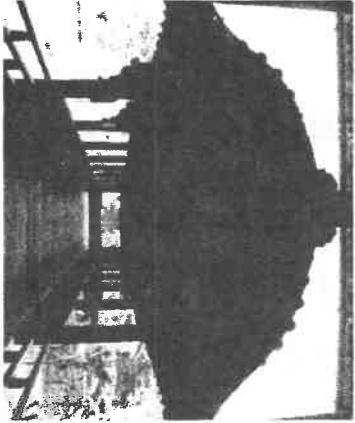


木造釈迦如来立像・阿弥陀如来立像

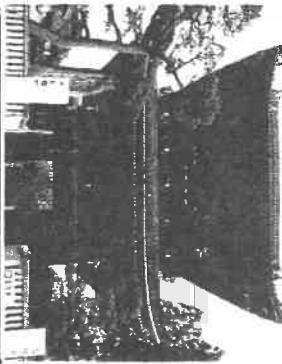
### 二尊院の歴史

小倉山にある「二尊院」はもともと嵯峨天皇の勅によって慈覚大師円仁が創建した寺院です。その後廃れてしまっていたのを一度鎌倉時代なって法然上人の弟子が再興しますが、またまた応仁の乱で再び荒れ果ててしまい、江戸時代に公家の三条西実隆らによって再び復興されて繁栄しました。

清凉寺・本堂北側の堀を跨ぐと



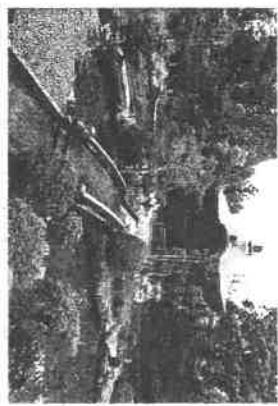
に王門の初層（一階）には室町時代の阿吽の仁王像、上層（二階）には十六羅漢像を安置している。



## 清涼寺

秋の井天堂 Copyright © Kyoto Tourism Organization All Rights Reserved. 引用

→創立年984年 突然によって建てられる。  
「源氏物語」の主人公、光源氏のモデルとされる左大臣源融の別荘があった。

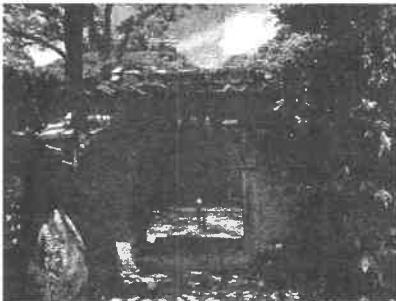


## 清涼寺

KYOTO



## 落柿舎（らくししゃ）エリアB



京都の『落柿舎』は、のんびりと過ごす事ができる人気の観光名所であり、見どころをゆっくりと見て回ることができるオススメのスポットです。こじんまりとした小さな庵ですが、木々や草花に囲まれて、大変心が安らぐ場所であると多くの人が観光に訪れるオススメスポットの一つです。落柿舎の由来は、庭にあった柿の木の実が一夜にしてほとんどが落ちてしまったことから。

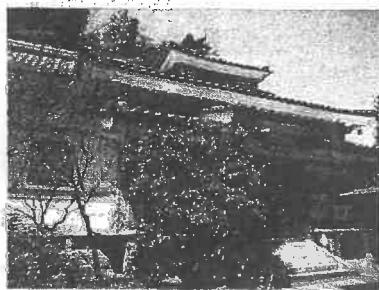
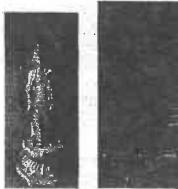
お庭が見える!!!

落柿舎は**B**エリアにあります。  
落葉橋を抜け、まっすぐ北に向かう  
ところあるはずです。

## エリアC檀林寺

### 「檀林寺見所」

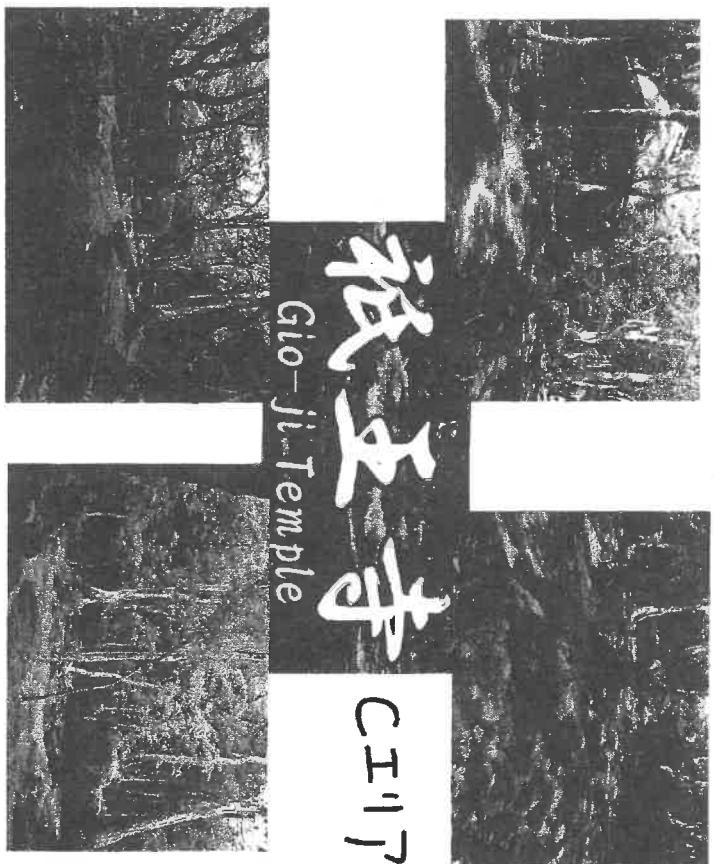
- 1、門前には文字が刻まれた大きな石碑がある。
- 2、靈宝館には皇后ゆかりの品々がある。
- 3、日本、中国の仏教美術品の数々が保管されている。
- 4、屋根の上に瑞鳥と呼ばれるめでたいとりが京都御所を向いて飾られている。
- 5、瓢箪池もあって天然記念物のもりあお蛙が生息している。



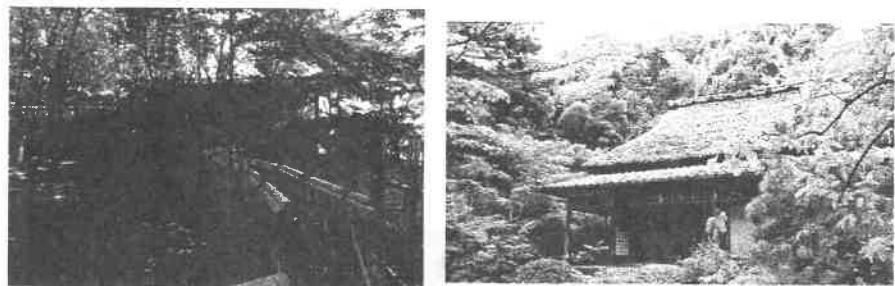
### 「檀林寺歴史」

834年～848年にできたお寺で檀林皇后により創建、京都で最初に禅を講じたお寺として知られていますが、禅宗は広まらず義空も失望してすぐに帰国しました。「文徳実録」によればもともとは壮大な寺院でお坊さんを12人も世に送り出したそうです。

祇王寺は竹林と青もみじに囲まれたつましやかな草庵で、『平家物語』にも登場し、平清盛の寵愛を受けた白拍子の祇王が清盛の心変わりにより都を追われるようになり、母と妹とともに出家、入寺した悲恋の尼寺として知られています。祇王寺は昔の往生院の境内にあり、往生院は法然上人の門弟良鎮によって創建されたと伝わっています。山上山下にわたって広い寺域を占めていた往生院も後年は荒廃し、さやかな尼寺として残り、後に祇王寺と呼ばれるようになりました。全ての光景が緑に染まる苔の庭園と言われています



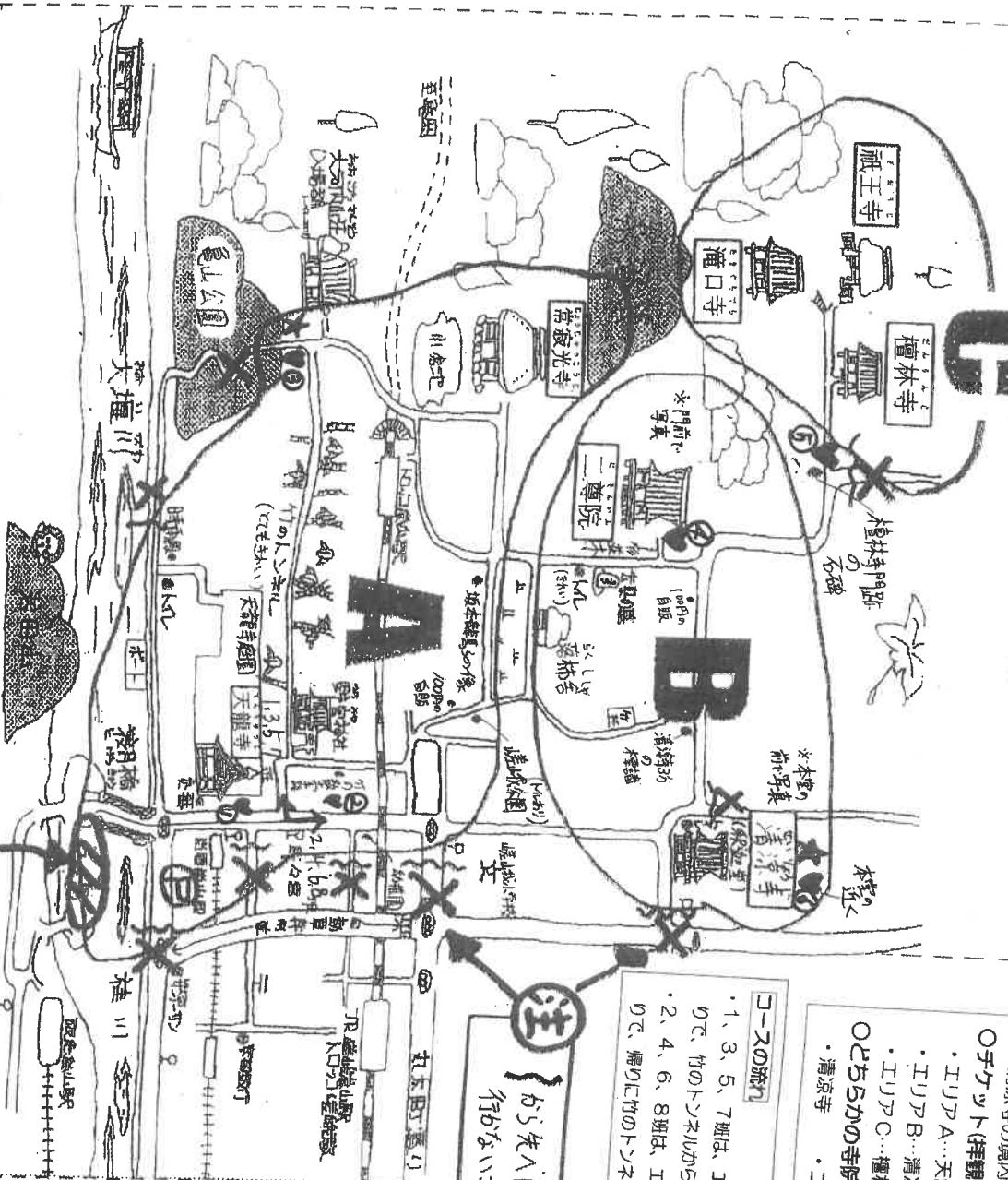
## Cエリア 滝口寺



滝口寺は、平重盛家臣・滝口入道時頼と建礼門院の侍女・横笛の悲恋の舞台となったお寺で本堂には横笛と滝口入道の比翼の木像が安置され、参道には横笛の歌石がひっそりと立っています。滝口寺は、祇王寺の奥にあるので、平家物語ゆかりの二つのお寺と一緒にまわってみるのがよいと思います。小さな寺ですが、俗っぽさがない侘びた風情が心にしみるお寺です。

# -2年 春の校外学習 嵐山地区 マップ-

-チャットペイント-



○観食場所 (★マークの2ヵ所)  
・清涼寺の境内  
・龜山公園

・電車停

○チケット(押印券)で入れる7つの寺院 (□で囲っている)

・エリアA…天龍寺 常寂光寺

・エリアB…清涼寺 二尊院

・エリアC…樟林寺 祇王寺 清口寺

○どちらかの寺院で、姉全員がチェックを受けて写真をとる  
・清涼寺  
・二尊院

☆本物の  
前写真

### コースの流れ

1、3、5、7班は、エリア左回り、竹のトンネルから行く  
2、4、6、8班は、エリア右回りで、帰りに竹のトンネルを通る

・天龍寺～嵯峨公園  
・竹のトンネル 10～15分  
・野宮神社～嵯峨公園 5分  
・嵯峨公園～常寂光寺 5分  
・嵯峨公園～二尊院 7分  
・学年集合場所～常寂光寺 25分  
・天龍寺～清涼寺 10分  
・清涼寺～二尊院 8分

### およその所要時間

・学年集合場所～天龍寺	10分
・学年集合場所～清涼寺	20分
・学年集合場所～二尊院	25分
・天龍寺～嵯峨公園	10分
・竹のトンネル	8分
・野宮神社～嵯峨公園	5分
・嵯峨公園～常寂光寺	5分
・嵯峨公園～二尊院	7分
・常寂光寺～嵯峨公園	12分
・天龍寺～清涼寺	10分
・清涼寺～二尊院	5分
・常寂光寺～二尊院	7分
・二尊院～樟林寺	10分
・樟林寺～祇王寺、清口寺	1分
・樟林寺～常寂光寺	10分
・天龍寺～駕車場	12分
・天龍寺～駕車場	22分
・駕車場～駕車場	10分
・駕車場～駕車場	18分
・駕車場～駕車場	20分
・駕車場～駕車場	25分
・駕車場～駕車場	25分
・駕車場～駕車場	30分

注  
がうせへは  
行わないいこと